



2023年5月12日

各 位

会社名株式会社 関門海
代表者名代表取締役社長 山口 久美子
(コード番号: 3372 東証スタンダード市場)
問合せ先 経営支援本部 次長 関口 弘一
電話番号 072-349-9329

個別業績の前期実績値との差異、並びに販売費及び一般管理費（個別）の計上、
特別損益の計上及び繰延税金資産計上に関するお知らせ

この度、個別業績につきまして2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の個別業績予想の開示を省略しておりましたが前期実績値との対比において差異が生じたのでお知らせいたします。

また、2023年3月期において下記のとおり販売費及び一般管理費（個別）、特別損益の計上及び繰延税金資産の計上をすることとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 個別業績の前期実績値との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期（2022年3月期） 実績（A）	百万円 1,393	百万円 58	百万円 43	百万円 △0	円 銭 △0.04
当期（2023年3月期） 実績（B）	1,866	91	75	209	15.29
増減額（B - A）	473	33	31	209	15.33
増減率（%）	34.0%	57.4%	71.8%	—	—

2022年3月期（前期実績）の1株当たり当期純利益は、期中平均発行株式数により算出しております。

（差異の理由）

2023年3月期において以前より取り組みを進めていた小売り・流通業界への販売先の開拓などが功を奏したこと等により売上高は1,866百万円と前年同期比34.0%増となりました。利益面においては、貸倒引当金繰入額77百万円を販売費及び一般管理費に計上したこと等により営業利益は91百万円、経常利益は75百万円となりました。また、特別損失として、固定資産の減損損失14百万円等を計上しましたが、店舗立ち退きに伴う受取補償金129百万円を計上したことに加えて繰延税金資産25百万円を計上したこと等により当期純利益は209百万円となりました。

なお、貸倒引当金繰入額77百万円については、親子間取引のため連結財務諸表上においては相殺消去されております。

2. 販売費及び一般管理費の計上の内容

当社は、子会社への債権について2023年3月期個別決算において、子会社の財務状況を勘案し貸倒引当金繰入額77百万円を販売費及び一般管理費に計上いたします。

なお、子会社への債権に対する貸倒引当金については、親子間取引のため連結財務諸表上においては相殺消去されております。

3. 特別損益の計上の内容

①特別利益

当社は、2023年3月期連結決算及び個別決算において、店舗立ち退きに伴う受取補償金129百万円を計上いたしました。

②特別損失

当社は、2023年3月期連結決算及び個別決算において、新型コロナウイルスの影響を受けたこと等による収益性の低下に伴い店舗の固定資産について、減損損失14百万円を特別損失に計上いたしました。

4. 繰延税金資産の計上の内容

当社は、当期及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討いたしました結果繰延税金資産を計上することに伴い、2023年3月期連結決算において△39百万円、個別決算において△25百万円の法人税等調整額を計上いたしました。

以 上